

2024年3月期 サステナビリティ説明会

質疑応答要旨（ご理解いただきやすいよう、表現を変更している箇所があります。）

Q: 人的資本経営において、2030年度までの女性取締役の目標を30%に設定しているが、この目標達成に必要な人材が十分に確保されているのか教えて欲しい。

A: 取締役と執行役員・業務役員の女性割合を、それぞれ、30%と20%まで引き上げる目標が設定されている。取締役に関しては外部からの女性の登用を進めており、早い段階での30%達成に向けて進行中である。執行役員・業務役員については、女性の両立支援制度を本格的に整備した2006年よりも以前の女性の退職が影響し、そもそも45歳以上の女性社員の母数が少ないことから、女性比率を30%にすることへのハードルが高いという実情を踏まえ、目標を20%にしている。重要な意思決定の場における多様性の醸成を目的として、生え抜きの女性をしっかり育成し、役員として活躍することの重要性を、経営層の中で意識合わせをし、2030年度まで達成に向けた目標を立てた。計画的な育成・登用に向けて、階層別に育成プログラムを推進しており、役員級の育成のため、今年からサポータープラス制度を開始し、各組織から推薦された候補者に対して育成を行っている。目標に対する難易度は高いものではあるが、サポータープラス制度へは各組織から人事部門の想定を超える数の候補者が推薦されており、その対象者への育成を早めることでこの目標を達成していきたい。また、部長級の育成に関しては、昨年度から育成プログラムはスタートしており、従来より課長級の育成をしっかり行ってきたことから、現時点においても、多くの対象者がいる状況となっている。

Q: IT サービス業界は、人材が重要な経営資源だと思うが、SCSK の人材価値を高めるための施策や人材開発の具体的な取り組みについて、具体的に教えて欲しい。

A: 中期経営計画の非財務の経営指標に記載している、コンサル・ビジネスデザイン人材、先進技術者、高度 PM（プロジェクトマネージャー）人材、これらの育成・強化は当社の成長に影響を与える重要な課題であり、これまでの従来型のビジネスに関しては、ある程度、現在の体制でも対応できるが、これからの成長を目指すとき、ここが一番のテーマになると思っている。コンサル・ビジネスデザイン人材に関しては、当社グループのコンサルティング会社であるグランマニブスと協力し、DX 市場を加速させるためのビジネスデザイン専門のチームを新たに設置した。このチームには、ビジネスクリエイター、ビジネスアナリスト、テクノロジーデザイナーとして活躍する社内の有能な人材を集め、新しいビジネスの創出と育成、そしてビジネス推進を迅速に実行していく予定である。また、先進技術者の育成研修については、昨年度からデジタル人材の基礎教育をグループ全体の IT 技術者に対して順次行っており、この教育によって技術者のスキルが底上げされると期待している。また、Reskilling プログラムを通じて上位領域のスキルも向上させる予定である。さらに、高度 PM 人材の育成に関しては、現在、部門ごとに選抜された研修や PM の実践スキルを強化す

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

るプログラムを実施している。これにより、中堅レベルやリーダーレベルの PM が中規模プロジェクトを円滑に運営できるよう、迅速にスキルと知識を習得中である。なお、同人材については、事業領域によって必要な専門知識が異なるため、一律の育成方法では対応が難しい。そのため、各事業グループはそれぞれの技術者に対して専門性の高い育成を進め、レベルアップを図っている。この取り組みを人材開発本部がしっかりとサポートしていきたい。

以上

< 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。